

移植栽培における本田雑草防除

- ・散布後7日間は、落水しない
・初期剤、体系は正剤使用の場合は散布後5日間は湛水状態（水深5cm）を保つ
・散布後に多量の降雨が予想される場合や畦畔からの漏水が大きいほ場では使用を避ける

◎農薬登録がある適用雑草、○効果がある雑草

※移植同時処理は除草効果が安定しないことがある

◆農薬のラベルをよく読み、記載された安全使用基準を守って使用すること

	形状	農 薬 名	散布方法	無人航空機 による散布	適 用 雑 草										WCSの 登録	やまだ わらへ の使用		使 用 時 期	初期剤 使用時の 散布適期	10a当たり使用量 (総使用回数) (希釈水量)	散布時の 水の状態	使 用 上 の 注 意
					ヒエ ノビエ	ホタルイ	クログワイ	イボクサ	オモダカ	コナギ	ウリカワ	クサネム	セリ	ミズギヤツ								
初期剤	粒 剤	メテオ1キロ粒剤	田植同時 動力散布	○	◎	◎	◎	-	-	◎	-	-	-	○	-	有	可	移植時 移植直後～ノビエ1.0葉期 (但し、移植後30日まで)		1kg (2回以内)	水深5cm (湛水)	・体系は正剤と組み合わせて使用する
		ピラクロン1キロ粒剤	田植同時 動力散布	○	◎	◎	◎	-	◎	◎	◎	◎	-	○	◎	有	可	移植時 移植直後～ノビエ1.5葉期 (但し、移植後30日まで)		1kg (1回)※1		
	省力 タイ プ	メテオジャンボ	投込み	-	◎	◎	○	-	-	◎	-	-	-	○	-	有	可	移植直後～ノビエ1.0葉期 (但し、移植後30日まで)		300g 30g×10個 (1回)	水深5～6cm (湛水)	
		ピラクロンジャンボ	投込み	-	◎	◎	○	-	○	◎	◎	◎	-	○	○	有	可	移植直後～ノビエ1.5葉期 (但し、移植後30日まで)		300g 30g×10個 (1回)※1	水深8cm (湛水)	
体系 是正 剤	粒 剤	デオール1キロ粒剤	田植同時 動力散布	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	有	-	移植時 移植直後～ノビエ3葉期 (但し、移植後30日まで)	移植後 10日～14日	1kg (1回)	水深5cm (湛水)	・水田に十分水を張って使用する(極端に土のもどりが悪い水田では使用を避ける) ・田植同時処理の場合は田植後緩やかな入水をする ・使用後2～3日間は急激な水の動きを避けるため水戸尻をしっかりとめ激しい入水をしない
		ブライオリティ1キロ粒剤	田植同時 動力散布	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	有	可	移植時 移植直後～ノビエ3.5葉期 (但し、移植後30日まで)	移植後 10日～14日	1kg (1回)	水深5cm (湛水)	・水田に十分水を張って使用する(極端に土のもどりが悪い水田では使用を避ける) ・田植同時処理の場合は田植後緩やかな入水をする ・使用後2～3日間は急激な水の動きを避けるため水戸尻をしっかりとめ激しい入水をしない
		サラブレッドGO1キロ粒剤	田植同時 動力散布	○	◎	◎	◎	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	有	可	移植時 移植直後～ノビエ2.5葉期 (但し、移植後30日まで)	移植後 10日～14日	1kg (1回)※1	水深5cm (湛水)	・水田に十分水を張って使用する(極端に土のもどりが悪い水田では使用を避ける) ・田植同時処理の場合は田植後緩やかな入水をする ・使用後2～3日間は急激な水の動きを避けるため水戸尻をしっかりとめ激しい入水をしない
	省力 タイ プ	デオールレ顆粒	水口処理	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	有	-	移植後3日～ノビエ3.0葉期 (但し、移植後30日まで)	移植後 10日～14日	80g (1回)	水深5～6cm (湛水)	・薬剤処理後、必ず水を止め、田面水があふれ出ないように注意する ・成分の拡散に2～3日を要するので、水持ちの良い圃場で使用する ・かけ流しの水田では使用しない
		ブライオリティジャンボ	投込み	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	有	可	移植直後～ノビエ3.5葉期 但し、移植後30日まで	初期剤 使用日 から10日後	250g 25g×10 (1回)	水深5～7cm (湛水)	・散布の際は、やや深めの湛水状態(水深5～7cm)にして水の出入りを止める ・散布後少なくとも3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm)を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしない ・藻類・表層剥離・浮草等の浮遊物が多い場合拡散が不十分になる恐れがあるため、使用は避ける
		サラブレッドGOジャンボ	投込み	-	◎	◎	◎	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	有	可	移植直後～ノビエ2.5葉期 (但し、移植後30日まで)	移植後 10日～14日	400g 40g×10個 (1回)※1	水深6cm以上 (湛水)	・使用時に濡れた手で散布しない ・使用後、7日間は急激な水の動きを避けるため水戸尻をしっかりとめ激しい入水をしない ・使用後、できる限りの止水管理を行う
		ブライオリティ豆つぶ250	投込み・ ひしゃく・ 水口施用	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	有	可	移植直後～ノビエ3.5葉期 (但し、移植後30日まで)	移植後 10日～14日	250g (1回)	水深8cm (湛水)	・散布後5日間は湛水状態(水深5cm)を保つ ・使用後2～3日間は急激な水の動きを避けるため水戸尻をしっかりとめ激しい入水をしない
	粒 剤	ブイゴールSM1キロ粒剤	動力散布	○	◎	◎	◎	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	有	可	移植後15日～ノビエ3.5葉期 (但し、収穫60日前まで)		1kg (1回)	水深5cm (湛水)	・散布後少なくとも3～4日間は湛水状態を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしない ・散布後異常高温(30℃以上)が予想される場合は使用しない
		トドメMF1キロ粒剤	動力散布	○	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	有	可	移植後14日～ ノビエ5.0葉期まで (但し、収穫50日前まで)		1kg※3 (3回以内)		・散布後3日間は湛水状態(水深5cm)を保つ
		アクシズMX1キロ粒剤	動力散布	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	有	-	移植後7日～ ノビエ4.0葉期まで (但し、収穫45日前まで)		1kg (1回)		・散布後7日間は湛水状態(水深3～5cm)を保つ ・水田に十分水を張って使用する(極端に土のもどりが悪い水田では使用を避ける)
		バサグラン粒剤	動力散布	○	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	-	有	可	移植後15～ 収穫45日前まで		3～4kg※2 (1回)	落水	・落水後、水戸尻をしっかりとめて速やかに散布する(スポット処理可能) ・散布後3日間は落水状態を保つ ・翌日に降雨が予想される場合は散布を控える
		バイスコープ1キロ粒剤	動力散布	○	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	-	-	-	移植後14～60日 (但し、収穫45日前まで)		1kg (1回)	湛水または ごく浅水	・水の出入りを止めてごく浅い湛水または通常の湛水状態のまま田面に均一に散布する ・散布後7日間は落水、かけ流しはしない
		モグトン粒剤	動力散布	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	有	可	ウキクサ類・藻類が 発生始～発生盛期 (但し、収穫45日前まで)		2～3kg (3回以内)	水深3cm (湛水)	・湛水状態で散布し、散布後は少なくとも3～4日間は湛水状態を保つ ・水稲が水没するような深水中で使用するすると薬害を生じることがあるので通常の湛水状態を保ち、必ずイネの葉先 が水面上に出ている状態で使用する。一薬にかかるように散布する(スポット処理可能)
中後 期除 草剤	液 剤	クリンチャーEW	動力噴霧 無人航空機	○	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	有	可	移植後20日～ノビエ6.0葉期まで (但し、収穫30日前まで) 移植後20日～ノビエ4.5葉期まで (但し、収穫30日前まで)		100mℓ※6(2回以内) (25～100ℓ) 100mℓ(2回以内) (0.8～1.6ℓ)	湛水または 落水	・落水散布の場合、水戸尻をしっかりとめて速やかに散布する(スポット処理可能) ・湛水散布の場合、散布時は浅水とし散布後3日間は湛水状態を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしない ・イネに対して薬害が少ない。・使用時には展着剤を加用する
		トドメバスMF液剤	動力噴霧	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	有	可	移植後15日～ ノビエ6.0葉期まで (但し、収穫50日前まで)		1.000mℓ※2※3 (2回以内) (70～100ℓ)	落水または ごく浅水	・落水後、水戸尻をしっかりとめて速やかに散布する(スポット処理可能) ・散布後3日間は落水状態を保つ ・展着剤の加用を必要としなが、雑草に付着するように散布する
		ロイヤント乳剤	動力噴霧	-	◎	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	有	可	移植後20日～ ノビエ5.0葉期 (但し、収穫45日前まで)		200mℓ※4 (2回以内) (25～100ℓ)		・乾田または落水状態で散布する際は早め(3日以内)に入水する ・幼穂形成期以降の散布では薬害のおそれがあるので注意する ・散布機、ホース、ノズル、タンク等の器具は、使用後速やかに十分に洗浄する
		アレイルSC	動力噴霧	-	◎	◎	◎	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	有	可	移植後20日～ノビエ5.0葉期 (但し、収穫45日前まで) ※出穂始期15日前まで		500mℓ※5(1回) 通常散布(50～100ℓ) 少量散布(25～50ℓ)	湛水または 落水	・薬害のおそれがあるので、出穂始期の15日前までに散布する。また、重複散布はさける ・少量散布(25～50ℓ/10a)の場合は、専用ノズルを使用する。・使用後の散布器具は十分に洗浄する ・使用した器具を、特にアブラナ科作物、なす、ほうれんそうで使用しない
		バサグラン液剤	動力噴霧	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	-	有	可	移植後15日～ 収穫45日前まで		500～700mℓ (2回以内)※2 (70～100ℓ)	落水	・落水後、水戸尻をしっかりとめて速やかに散布する(スポット処理可能) ・散布後3日間は落水状態を保つ ・翌日に降雨が予想される場合は散布を控える
		クリンチャージャンボ	投込み	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	有	可	移植後7日～ノビエ4.0葉期まで (但し、収穫30日前まで) 移植後25日～ノビエ5.0葉期まで (但し、収穫30日前まで)		1kg※6(50g×20個) (2回以内) 15kg※8(50g×30個) (2回以内)	水深8cm (湛水)	・使用時に濡れた手で散布しない ・使用後2～3日間は急激な水の動きを避けるため水戸尻をしっかりとめ激しい入水をしない
	省力 タイ プ	テッケンジャンボ	投込み	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	有	-	移植後15日～ ノビエ4.0葉期まで (但し、収穫60日前まで)		500g (50g×10個) (1回)		・使用時に濡れた手で散布しない ・散布後3～4日間は湛水状態を保つ ・散布後7日間は落水、かけ流しをしない
		ツイゲキ豆つぶ250	投込み ひしゃく	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	有	可	移植後14日(稲5葉期以降) ～ノビエ4葉期 (但し、収穫60日前まで)		250g (1回)		・散布後5日間は湛水状態(水深5cm)を保つ ・使用後2～3日間は急激な水の動きを避けるため水戸尻をしっかりとめ激しい入水をしない

※1 ピラクロン(ピラクロニル成分を含む剤)は2回以内
※2 バサグラン(ペンタゾン成分を含む剤)は2回以内
※3 トドメ(メタミホップ成分を含む剤)は3回以内

※4 ロイヤント(フロルピラウキシフェンベンジル成分を含む剤)は3回以内
※5 アルテア(メタノスルフロン成分を含む剤)は2回以内
※6 クリンチャー(シハロホップブチル成分を含む剤)は3回以内